

未来をつかむ西上音更小学校～きらり・がちり・にっこり～

西上小だより

学校教育目標

- 明るく元気な子
- よく考える子
- 仲良くがんばる子

平成30年10月16日(火)
土幌町立西上音更小学校
校長 川上 裕明

「99年間 ありがとう」

学校の北側に広がる□□□□さんの畑に、大きな校章が浮かび上がりました。



10月はじめ、一面緑のエン麦畑をGPS機能付きトラクターが縦横無尽に駆け回り、できた絵は!!正直言って、地面から見ているうちにはよく分かりません(……。そこで、(とうか予定通り)いつもドローン撮影をしてくださる平田建設さんをお願いして、空中からの撮影となりました。

文字の描かれている部分、畑の2ヘクタールほどの部分ということで、児童が畑のそばに行くとその巨大さがわかります。この日の撮影には、□□さん、□□さん、□□さんも来ていただきました。写真は、閉校記念誌の表紙になる予定とのことでした。



後期児童会，始動

児童会総会を終え，西上音更小学校最後の児童会三役が活動を開始しました。

会長～□□□□さん「いろいろな人の力を借りながら，新しいことにも挑戦して，閉校に向けてのラストスパートをがんばっていきたいです。」副会長～□□□□さん「閉校になっ



てしまうことでもあるし，3人で協力して，もっと良い学校にしていきたいです。」書記～□□□□さん「書記なので，会長や副会長を支えて，閉校に向けて協力してがんばります。」

◇◇校長室から◇◇ 「うれしい話」

毎朝，校門のところに立ってあいさつをしています。

「校長先生，毎朝交通安全の指導，えらいですね。」と仰ってくださる方もいるのですが，そんな立派なことではなく……。そもそも学校の前の道路はさほど交通量は多くないし，通る方はほとんど顔見知りで，車道の車は，子ども達の通る歩道の横ではスローダウンしてくださるような，みんなに守られた「超」がつくほど交通安全地帯です。

朝，校門のところにいと，児童が元気にあいさつしてくれます。昨日のできごとなどを教えてくれたりします。通りかかった地区の方が，にっこりあいさつしてくれます。牛の飼料を運ぶ運転手さんが，かっこよく敬礼してくれます。爽やかな朝の始まりです。

さて，9月末，高学年児童5人と先生方と，町内複式五校の修学旅行に参加してきました。

旅行から帰ってきて，私達が不在だった期間のことについて教頭先生「何も異常はなかったのですが，これを見てください。」と見せてくれた写真→→

修学旅行に参加しない2～4年生6人全員が，校門のところで道行く車にあいさつをしていた(!)とのこと。いつものおっさんと違うかわいいあいさつチームに，運転していた方の心もポツと温かくなったことかと。



数日後，児童総会の折に，児童にこんな話をしました。

私は中学校を中心に学級担任を20年以上してきましたが，いつも考えていたのが「この学級を，『先生に内緒で，良いことを，みんなでできる学級』にしたい」ということでした。先日の修学旅行中，2～4年生のみなさんは，先生に言われたのではなくて，良いことを，みんなでやりました。とても素晴らしいことだと思います。私はそんな人たちが大好きです。ただ，みなさんは小学生ですし，西上音更小学校の先生は良い先生ばかりですから，「先生と一緒に，良いことを，みんなでできる」児童であるといいなと思います。そして，そんな仲間を大切にしてください。

すかさず写真に撮って教えてくれる教頭先生にも感謝！

